

## ハーバード大学滞在報告書

物理学専攻博士課程 1年 龍田真美子

アメリカ合衆国ハーバード大学に、2018年1月21日から3月31日まで滞在した。お世話になった Walsworth 研究室は、ダイヤモンド中の NV 欠陥を用いた磁場の精密測定などを盛んに研究しており、今回は相互作用する2つの NV に関して、理論面から実験のサポートをした。

日本では基礎理論の研究していなかった自分が、応用を重視する実験グループに飛び込むことは大きな挑戦だったが、この海外派遣のようなチャンスがなければ決して得られなかった非常に貴重な体験であった。Walsworth 先生が「手持ちの技術でどれだけ面白くて使い道があってインパクトがあることができるか」をセミナーのたびに強調していたのがとても印象的だった。また、大学院生が自身の研究について話すとき、解明できていない部分や取り組みが困難な部分を「おもしろい物理が潜んでいるかもしれない」と形容していたことにも「これがアメリカか」と唸らされた。

ボストンは物価こそ高かったが、「ぜひまた行きたい」と思わせる美しい街だった。目から鱗がポロポロこぼれる体験をさせていただいたことに、深い感謝を申し上げる。

